

クラウド基盤構築演習

第二部: Eucalyptusによるクラウド基盤構築

付録B: euca2oolsのコマンドおよびEucalyptusの管理コマンド

ver1.0 2012/02/28



目次

- インスタンスに関するコマンド
- キーペアに関するコマンド
- セキュリティグループに関するコマンド
- イメージに関するコマンド
- ゾーンおよびリージョンに関するコマンド
- ElasticIPに関するコマンド
- EBSに関するコマンド
- Bundle操作に関するコマンド
- Eucalyptusの管理コマンド



インスタンスに関するコマンド

euca-describe-instances

- 機能/役割
 - インスタンスの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-instances [-h, --help] [--version] [--debug] [インスタンス1... インスタンスN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	インスタンス1... インスタンスN		表示するインスタンスIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-run-instances

- 機能/役割
 - インスタンスを起動
- 書式

```
euca-run-instances [-n, --instance-count インスタンス数] [-g, --group グループ名] [-k,
--keypair キーペア名] [-d ユーザデータ] [-f ファイル] [--addressing モード] [-t, --
instance-type インスタンスタイプ] [-z, --availability-zone ゾーン名] [--kernel カーネル
ID] [--ramdisk ラムディスクID] [-b --block_device_mapping マッピング情報] [--monitor]
[-s, --subnet サブネットID] [-h, --help] [--version] [--debug] イメージID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージID	✓	起動するマシンイメージIDを指定
-n, --instance-count	インスタンス数		起動するインスタンスの数を指定
-g, --group	セキュリティグループ名		インスタンスで使用するセキュリティグループを指定
-k, --keypair	キーペア名		インスタンスで使用するキーペアを指定
-d, --user-data	任意の文字列データ		ユーザデータに渡すデータを文字列で指定
-f, --user-data-file	任意のファイル		ユーザデータに渡すデータをファイルで指定
--addressing	任意の文字列データ		インスタンスのアドレスモードを指定。Eucalyptusではどんな値を指定してもPrivateモードで起動。
-t, --instance-type	インスタンスタイプ		起動するインスタンスタイプを指定
-z, --availability-zone	ゾーン名		インスタンスを起動するゾーン名を指定
--kernel	カーネルID		起動するインスタンスのカーネルIDを指定
--ramdisk	ラムディスクID		起動するインスタンスのラムディスクIDを指定
-b, --block-device-mapping	マッピング情報		起動するインスタンスで使用するデバイスとデバイス名の組み合わせを指定。Amazon EC2との互換性のためのオプションで、Eucalyptusでは使用しません。
--monitor	なし		インスタンスに対するモニタリングを有効にする。Amazon EC2との互換性のためのオプションで、Eucalyptusでは使用しません。
-s, --subnet	サブネットID		インスタンスで使用するAmazon VPCのサブネットIDを指定。Amazon EC2との互換性のためのオプションで、Eucalyptusでは使用しません。
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	euca.rcのパス		euca.rcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-terminate-instances

- 機能/役割
 - 指定されたインスタンスを停止
- 書式

```
euca-terminate-instances [-h, --help] [--version] [--debug] [インスタンス1... インスタンスN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	インスタンス1... インスタンスN	✓	停止するインスタンスIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-reboot-instances

- 機能/役割
 - 指定されたインスタンスを再起動
- 書式

```
euca-reboot-instances [-h, --help] [--version] [--debug] [インスタンス1... インスタンスN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	インスタンス1... インスタンスN	✓	再起動するインスタンスIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-get-console-output

- 機能/役割
 - 指定されたインスタンスのコンソールを出力
- 書式

```
euca-get-console-output [-h, --help] [--version] [--debug] インスタンスID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	インスタンスID	✓	コンソール情報を取得するインスタンスIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-confirm-product-instance

- 機能/役割
 - 起動しているインスタンスに対するプロダクトコードの確認
- 書式

```
euca-confirm-product-instance -i, --instance インスタンスID [-h, --help] [--version]
[--debug] プロダクトコード
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-i, --instance	インスタンスID	✓	プロダクトコードを確認するインスタンスのIDを指定
	プロダクトコード	✓	プロダクトコードを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



キーペアに関するコマンド

euca-add-keypair

- 機能/役割
 - キーペアの作成
- 書式

```
euca-add-keypair [-h, --help] [--version] [--debug] キーペア名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	キーペア名	✓	作成するキーペア名を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-delete-keypair

- 機能/役割
 - キーペアの削除
- 書式

```
euca-delete-keypair [-h, --help] [--version] [--debug] キーペア名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	キーペア名	✓	削除するキーペア名を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-keypairs

- 機能/役割
 - キーペアの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-keypairs [-h, --help] [--version] [--debug] [キーペア1 キーペア2...キーペアN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	キーペア1 キーペア2...キーペアN		表示するキーペア名を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



セキュリティグループに関するコマンド

euca-add-group

- 機能/役割
 - セキュリティグループを作成
- 書式

```
Euca-add-group -d, --description group_description [-h, --help] [--version] [--debug] グループ名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-d, --description	グループの説明	✓	作成するセキュリティグループの説明を指定
/	グループ名	✓	作成するセキュリティグループの名前を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-delete-group

- 機能/役割
 - 指定されたセキュリティグループを削除
- 書式

```
euca-delete-group [-h, --help] [--version] [--debug] グループ名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名	✓	削除するセキュリティグループの名前を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-authorize

- 機能/役割
 - セキュリティグループにルールを追加
- 書式

```
euca-authorize [-P, --protocol protocol] [-p, --port-range port_range]
[-t, --icmp-type-code type:code] [-o, --source-group source_group]
[-u, --source-group-user source_group_user] [-s, --source-subnet source_subnet]
[-h, --help] [--version] [--debug] group_name
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名	✓	ルールを追加するセキュリティグループの名前を指定
-P, --protocol	tcp udp icmp		追加するルールが使用するプロトコルを指定
-p, --port-range	0-65535		-Pオプションでtcpかudpを指定した場合に使用するポート番号を指定。範囲を指定する場合はハイフン繋ぎで指定。
-t, --icmp-type-code	type:code		-Pオプションでicmpを指定した場合に使用するICMPのタイプとコードを指定
-o, --source-group	グループ名		-Pオプションを使用せずに他のセキュリティグループを指定することも可能
-u, --source-group-user	ユーザID		-oオプション指定時にユーザIDを指定しますが、Amazon EC2との互換性のために存在するオプション
-s, --source-subnet	IPアドレス/ネットマスク		セキュリティグループの適用対照(接続元)のIPアドレスとネットマスクを指定
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-revoke

- 機能/役割
 - 指定したルールをセキュリティグループから削除
- 書式

```
euca-revoke [-P | --protocol protocol] [-p | --port-range port_range]
[-t | --icmp-type-code type:code] [-o | --source-group source_group]
[-u | --source-group-user source_group_user] [-s | --source-subnet source_subnet]
[-h, --help] [--version] [--debug] group_name
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名	✓	ルールを削除するセキュリティグループの名前を指定
-P, --protocol	tcp udp icmp		削除するルールが使用しているプロトコルを指定
-p, --port-range	0-65535		-Pオプションでtcpかudpを指定した場合に使用するポート番号を指定。範囲を指定する場合はハイフン繋ぎで指定。
-t, --icmp-type-code	type:code		-Pオプションでicmpを指定した場合に使用するICMPのタイプとコードを指定
-o, --source-group	グループ名		-Pオプションを使用せずに他のセキュリティグループを指定することも可能
-u, --source-group-user	ユーザID		-oオプション指定時にユーザIDを指定しますが、Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
-s, --source-subnet	IPアドレス/ネットマスク		セキュリティグループの適用対照(接続元)のIPアドレスとネットマスクを指定
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



イメージに関するコマンド

euca-register

- 機能/役割
 - アップロードしたイメージを登録
- 書式

```
euca-register [-h, --help] [--version] [--debug] イメージの場所
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージの場所	✓	登録するマシンイメージの場所(バケット名/マニフェスト名)を指定
-b, --block-device-mapping	マッピング情報		インスタンスで使用するデバイスとデバイス名の組み合わせを指定。Amazon EC2との互換性のためのオプションで、Eucalyptusでは使用しません。
-d, --description	イメージの説明		登録するマシンイメージの説明を指定
-n, --name	イメージの名前		登録するマシンイメージの名前を指定
-a, --architecture	i386 x86_64		登録するイメージのアーキテクチャ(i386かx86_64)を指定
--kernel	カーネルID		登録するマシンイメージが使用するカーネルIDを指定
--ramdisk	ラムディスクID		登録するマシンイメージが使用するラムディスクIDを指定
--root-device-name	デバイス名		登録するマシンイメージのルートデバイス(例えば/dev/sda1)を指定
-s, --snapshot	スナップショットID		ルートデバイスとして使用するスナップショットIDを指定
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucaarcのパス		eucaarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-deregister

- 機能/役割
 - 登録されているイメージを解除
- 書式

```
euca-deregister [-h, --help] [--version] [--debug] イメージID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージID	✓	登録を解除するイメージIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-groups

- 機能/役割
 - セキュリティグループの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-groups [-h, --help] [--version] [--debug] [グループ1 グループ2...グループN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ1 グループ2...グループN		表示するセキュリティグループの名前を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	euca.rcのパス		euca.rcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-images

- 機能/役割
 - 登録されているイメージの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-images [-a] [-o ユーザ名] [-x ユーザ名] [-h, --help] [--version] [--debug] [イメージ1 イメージ2 ... イメージN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージ1 イメージ2 ... イメージN		表示するイメージIDを指定
-a	なし		ユーザがアクセス可能なイメージを全て出力
-o	ユーザ名		指定したユーザが所有するイメージを出力
-x	ユーザ名		指定したユーザが起動可能なイメージを出力
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-image-attribute

- 機能/役割
 - 登録されているイメージの属性を出力
- 書式

```
euca-describe-image-attribute [-l, --launch-permission] [-p, --product-code]
[-B, --block-device-mapping] [--kernel] [--ramdisk]
[-h, --help] [--version] [--debug] イメージID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージID	✓	属性を表示するイメージIDを指定
-B, --block-device-mapping	なし		ブロックデバイスのマッピング情報を出力
-l, --launch-permission	なし		イメージを起動するための権限情報を出力
-p, --product-code	なし		イメージに関連付けられているプロダクトコードを出力
--kernel	なし		イメージに関連付けられているカーネルIDを出力
--ramdisk	なし		イメージに関連付けられているラムディスクIDを出力
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	Eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-modify-image-attribute

- 機能/役割
 - 登録されているイメージの属性を変更
- 書式

```
euca-modify-image-attribute [-l, --launch-permission] [-p, --product-code]
[-a, --add エンティティ] [-r, --remove エンティティ]
[-h, --help] [--version] [--debug] イメージID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージID	✓	属性を変更するイメージIDを指定
-l, --launch-permission	なし		イメージを起動するための権限情報を変更する場合に指定
-p, --product-code	なし		イメージに関連付けられているプロダクトコードを変更する場合に指定
-a, --add	エンティティ		追加するエンティティ(一般的にはユーザID)を指定
-r, --remove	エンティティ		削除するエンティティ(一般的にはユーザID)を指定
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	Eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-reset-image-attribute

- 機能/役割
 - 登録されているイメージの属性をリセット
- 書式

```
euca-reset-image-attribute -l, --launch-permission [-h, --help] [--version] [--debug] イメージID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	イメージID	✓	属性をリセットするイメージIDを指定
-l, --launch-permission	なし		イメージを起動するための権限情報をリセットする場合に指定。(指定しない場合もこのオプションは有効)
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	euca.rcのパス		euca.rcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



ゾーンおよびリージョンに関するコマンド

euca-describe-availability-zones

- 機能/役割
 - 利用可能なゾーン情報の一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-availability-zones [--region リージョン] [-h, --help] [--version] [--debug] [ゾーン1 ゾーン2...ゾーンN] [verbose | coredump]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ゾーン1 ゾーン2...ゾーンN		情報を取得するゾーン名を指定
--region	リージョン名		情報を取得するリージョン名を指定。Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
verbose	なし		VM Types毎のリソース情報を出力(管理者権限を有するユーザのみ)
coredump	なし		Eucalyptusのステータス情報を出力
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-regions

- 機能/役割
 - リージョンの情報を出力
- 書式

```
euca-describe-regions [-h, --help] [--version] [--debug] [リージョン1 リージョン2...リージョンN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	リージョン1 リージョン2... リージョンN		情報を取得するリージョン名を指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



ELASTICIPに関するコマンド

euca-allocate-address

- 機能/役割
 - ElasticIPのアドレスを確保
- 書式

```
euca-allocate-address [-h, --help] [--version] [--debug]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucaarcのパス		eucaarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-associate-address

- 機能/役割
 - 確保したElasticIPをインスタンスに取り付け
- 書式

```
euca-associate-address -I, --instance インスタンスID [-h, --help] [--version] [--debug] IPアドレス
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	IPアドレス	✓	インスタンスに取り付けるElasticIPを指定
-i, --instance	インスタンスID	✓	ElasticIPを取り付けるインスタンスIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucaarcのパス		eucaarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-addresses

- 機能/役割
 - 確保しているElasticIPの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-addresses [-h, --help] [--version] [--debug] [IPアドレス1 IPアドレス2...IPアドレスN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	IPアドレス1 IPアドレス2...IP アドレスN		情報を出力するIPアドレスを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucaarcのパス		eucaarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-disassociate-address

- 機能/役割
 - インスタンスからElasticIPを取り外す
- 書式

```
euca-disassociate-address [-h, --help] [--version] [--debug] IPアドレス
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	IPアドレス	✓	インスタンスから取り外すElasticIPを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-release-address

- 機能/役割
 - 指定したElasticIPを解放
- 書式

```
euca-release-address [-h, --help] [--version] [--debug] IPアドレス
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	IPアドレス	✓	解放するElasticIPを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



EBSに関するコマンド

euca-create-snapshot

- 機能/役割
 - EBSボリュームのスナップショットを作成
- 書式

```
euca-create-snapshot [-h, --help] [--version] [--debug] ボリュームID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
/	ボリュームID	✓	作成するスナップショットの基になるボリュームIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-create-volume

- 機能/役割
 - EBSボリュームを作成
- 書式

```
euca-create-volume -s, --size サイズ | --snapshot スナップショットID -z, --zone ゾーン名
[-h, --help] [--version] [--debug]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-s, --size	サイズ		作成するボリュームのサイズを指定。空のボリュームを作成する場合は必須。
--snapshot	スナップショットID		作成するボリュームの基になるスナップショットのIDを指定。スナップショットからボリュームを作成する場合は必須。
-z, --zone	ゾーン名	✓	ボリュームを作成するゾーンを指定
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-delete-volume

- 機能/役割
 - 指定したEBSボリュームを削除
- 書式

```
euca-delete-volume [-h, --help] [--version] [--debug] ボリュームID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ボリュームID	✓	削除するボリュームIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-delete-snapshot

- 機能/役割
 - 指定したスナップショットを削除
- 書式

```
euca-delete-snapshot [-h, --help] [--version] [--debug] スナップショットID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	スナップショットID	✓	削除するスナップショットIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-volumes

- 機能/役割
 - EBSボリュームの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-volumes [-h, --help] [--version] [--debug]  
[ボリューム1 ボリューム2...ボリュームN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ボリューム1 ボリューム2...ボリュームN		情報を出力するボリュームIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	euca.rcのパス		euca.rcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-describe-snapshots

- 機能/役割
 - スナップショットの一覧を出力
- 書式

```
euca-describe-snapshots [-h, --help] [--version] [--debug]
[スナップショット1 スナップショット2... スナップショットN]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	スナップショット1 スナップ ショット2... スナップショットN		情報を出力するスナップショットIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセス キーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレッ トキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-attach-volume

■ 機能/役割

- 指定したEBSボリュームを指定したインスタンスに取り付け

■ 書式

```
euca-attach-volume -i, --instance インスタンスID -d, --device デバイス名
[-h, --help] [--version] [--debug] ボリュームID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ボリュームID	✓	インスタンスに取り付けるボリュームIDを指定
-i, --instance	インスタンスID	✓	ボリュームを取り付けるインスタンスIDを指定
-d, --device	デバイス名	✓	ボリュームを取り付けるデバイス名を指定。一般的には「/dev/sdb」のような形式で指定。
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-detach-volume

■ 機能/役割

- 指定したボリュームをインスタンスから取り外す

■ 書式

```
euca-detach-volume [-h, --help] [--version] [--debug] ボリュームID
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ボリュームID	✓	インスタンスから取り外すボリュームIDを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



BUNDLE操作に関するコマンド

euca-bundle-image

- 機能/役割
 - イメージファイルをマシンイメージとしてアップロード可能な形にする
- 書式

```
euca-bundle-image -i, --image イメージファイル -u, --user ユーザID
[-c, --cert X.509証明書] [-k, --privatekey X.509秘密鍵] [-p, --prefix プレフィックス]
[--kernel カーネルID] [--ramdisk ラムディスクID]
[-B, --block-device-mapping マッピング情報] [-d, --destination ディレクトリ]
[--ec2cert CLCの証明書] [-r, --arch アーキテクチャ] [--batch] [-h, --help] [--
version] [--debug]
```

オプション	パラメータ	必須	説明
-i, --image	イメージファイル	✓	バンドルするイメージファイルを指定
-u, --user	ユーザID		イメージをバンドルするユーザID (12 桁の数字) を指定。Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
-c, --cert	X.509証明書		ユーザのX.509証明書ファイルを指定
-k, --privatekey	X.509秘密鍵		ユーザのX.509秘密鍵ファイルを指定
-p, --prefix	プレフィックス		バンドルするイメージファイルのプレフィックスを指定(デフォルトはイメージ名)
--kernel	カーネルID true		バンドルするイメージに関連付けるカーネルIDを指定。カーネルイメージをバンドルする場合は「true」を指定
--ramdisk	ラムディスクID true		バンドルするイメージに関連付けるラムディスクIDを指定。ラムディスクイメージをバンドルする場合は「true」を指定
-B, --block-device-mapping	マッピング情報		イメージに付与するデバイスマップ情報をカンマ区切りのkey=value形式で指定
-d, --destination	ディレクトリ		バンドルするイメージを格納するディレクトリを指定(デフォルトは/tmp)
--ec2cert	CLCの証明書		CLCのX.509証明書ファイルを指定
-r, --arch	i386 x86_64		バンドルするイメージのアーキテクチャを指定(デフォルトはx86_64)
--batch	なし		バッチ処理モードで実行。Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucaarcのパス		eucaarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-bundle-vol

- 機能/役割
 - このコマンドを実行した環境をマシンイメージとしてアップロード可能な形にする
- 書式

```
euca-bundle-vol -u, --user ユーザID -s, --size サイズ
[-c, --cert X.509証明書] [-k, --privatekey X.509秘密鍵] [-a, --all]
[-e, --exclude ディレクトリ1, ディレクトリ2,... ディレクトリN]
[-p, --prefix プレフィックス] [--[no-]inherit] [-v, --volume ボリューム]
[--fstab ファイル] [--generate-fstab] [--kernel カーネルID] [--ramdisk ラムディスクID]
[-B, --block-device-mapping マッピング情報] [-d, --destination ディレクトリ]
[--ec2cert CLCの証明書] [-r, --arch アーキテクチャ] [--batch] [--version]
```

オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-s, --size	サイズ	✓	生成するバンドルイメージのサイズをMB単位で指定。(デフォルトは最大値の10240MB)
-u, --user	ユーザID		イメージをバンドルするユーザID (12桁の数字) を指定。Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
-c, --cert	X.509証明書		ユーザのX.509証明書ファイルを指定
-k, --privatekey	X.509秘密鍵		ユーザのX.509秘密鍵ファイルを指定
-a, --all	なし		すべてのディレクトリをバンドルする。(マウントしているファイルシステムをも含める)
-p, --prefix	プレフィックス		生成するバンドルイメージのファイル名のプレフィックスを指定(デフォルトは「image」)
--[no-]inherit	なし		バンドル時にインスタンスのメタデータを利用。--no-inheritを指定すると利用しない。(デフォルトは--inherit)
-e, --exclude	ディレクトリ1, ディレクトリ2,... ディレクトリN		除外するディレクトリをカンマ区切りで指定
--kernel	カーネルID		関連付けるカーネルIDを指定。
--ramdisk	ラムディスクID		関連付けるラムディスクIDを指定
-B, --block-device-mapping	マッピング情報		イメージに付与するデバイスマップ情報をカンマ区切りのkey=value形式で指定
-d, --destination	ディレクトリ		バンドルするイメージを格納するディレクトリを指定(デフォルトは/tmp)
--ec2cert	CLCの証明書		CLCのX.509証明書ファイルを指定
-r, --arch	i386 x86_64		バンドルするイメージのアーキテクチャを指定(デフォルトはx86_64)
-v, --volume	パス		バンドル対象にするパス。(デフォルトは"/")
--fstab	ファイル		イメージに含めるfstabファイルを指定
--generate-fstab	なし		イメージに含めるfstabを生成
--batch	なし		バッチ処理モードで実行。Amazon EC2との互換性のために存在するオプション。
-A, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-S, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	euca.rcのパス		euca.rcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-delete-bundle

■ 機能/役割

- Walrus上にアップロードされているマシンイメージを削除

■ 書式

```
euca-delete-bundle -b, --bucket バケット名 [-m, --manifest マニフェスト]
[-p, --prefix プレフィックス] [--clear] [-h, --help] [--version] [--debug]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-b, --bucket	バケット名	✓	削除するバケットの名前を指定
-m, --manifest	マニフェスト		マニフェストを指定。
-p, --prefix	プレフィックス		削除するイメージのファイル名のプレフィックスを指定(デフォルトは「image」)
--clear	なし		バケットに格納されているイメージを削除
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-download-bundle

■ 機能/役割

- Walrus上にアップロードされているマシンイメージをダウンロードする

■ 書式

```
euca-download-bundle -b, --bucket バケット [-m, --manifest マニフェスト]
[-d, --directory ディレクトリ] [-h, --help] [--version] [--debug]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-b, --bucket	バケット名	✓	ダウンロード対象のバケットの名前を指定
-m, --manifest	マニフェスト		マニフェストを指定。
-d, --directory	ディレクトリ		バンドルイメージをダウンロードするディレクトリのパスを指定
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-unbundle

■ 機能/役割

- マシンイメージのファイルを元のイメージファイルに戻す

■ 書式

```
euca-unbundle-image -m, --manifest マニフェスト [-k, --privatekey X.509秘密鍵]
[-s, --source ディレクトリ] [-d, --destination ディレクトリ]
[-h, --help] [--version] [--debug]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-m, --manifest	マニフェスト	✓	マニフェストを指定
-k, --privatekey	X.509秘密鍵		アンバンドルする際に使用するユーザのX.509秘密鍵を指定
-s, --source	ディレクトリ		バンドルイメージがあるディレクトリを指定。(デフォルトはマニフェストのディレクトリ)
-d, --destination	ディレクトリ		イメージを格納するディレクトリを指定する。(デフォルトはカレントディレクトリ)
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行

euca-upload-bundle

■ 機能/役割

- マシンイメージのファイルをWalrusにアップロードする

■ 書式

```
euca-upload-bundle -b, --bucket バケット名 -m, --manifest マニフェスト
[-a, --access-key アクセスキー] [-s, --secret-key シークレットキー] [--acl ACL情報]
[--ec2cert CLCの証明書] [-d, --directory ディレクトリ] [--part パート番号] [--url url]
[--skipmanifest] [--debug] [-h, --help] [--version]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-b, --bucket	バケット名	✓	アップロードするバケット名を指定。バケットが存在していない場合は作成する。
-m, --manifest	マニフェスト	✓	バンドルイメージのマニフェストを指定
--acl	ACL情報		アクセスコントロールポリシーを指定。(デフォルトは "aws-exec-read")
--ec2cert	CLCの証明書		CLCのX.509証明書ファイルを指定
-d, --directory	ディレクトリ		アップロードするバンドルイメージのディレクトリを指定。(デフォルトはマニフェストのディレクトリ)
--part	パート番号		アップロードを開始するバンドルイメージのパート番号を指定
--skipmanifest	なし		マニフェストファイルをアップロードしない
-a, --access-key	アクセスキー		Eucalyptusに接続するためのアクセスキーを指定
-s, --secret-key	シークレットキー		Eucalyptusに接続するためのシークレットキーを指定
-U, --url	Eucalyptusエンドポイント		接続するEucalyptusのURLを指定
--config	eucarcのパス		eucarcファイルを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力
--debug	なし		デバッグモードで実行



EUCALYPTUSの管理コマンド

euca-add-user

- 機能/役割
 - ユーザを作成します
- 書式

```
euca-add-user [オプション] ユーザ名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ユーザ名	✓	作成するユーザの名前を指定
-e, --email	メールアドレス		作成するユーザのメールアドレスを指定
-a, --admin	なし		作成するユーザに管理者権限を付与
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-add-user-group

- 機能/役割
 - グループを作成します
- 書式

```
euca-add-user-group [オプション] グループ名
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名	✓	作成するグループの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-delete-user

- 機能/役割
 - ユーザを削除します
- 書式

```
euca-delete-user [オプション] ユーザ名
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ユーザ名	✓	削除するユーザの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-delete-user-group

- 機能/役割
 - グループを削除します
- 書式

euca-delete-user-group [オプション] グループ名

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名	✓	削除するグループの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-deregister-cluster

- 機能/役割
 - クラスタコントローラの登録を解除します
- 書式

```
euca-deregister-cluster [オプション] クラスタ名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名	✓	登録を解除するクラスタの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-deregister-storage-controller

- 機能/役割
 - ストレージコントローラの登録を解除します
- 書式

euca-deregister-storage-controller [オプション] クラスタ名

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名	✓	登録を解除するストレージコントローラが所属するクラスタの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-deregister-walrus

- 機能/役割
 - Walrusの登録を解除します
- 書式

```
euca-deregister-walrus [オプション]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-n, --name	ホスト名 IPアドレス	✓	登録を解除するWalrusのホスト名あるいはIPアドレスを指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-clusters

- 機能/役割
 - 登録されているクラスタコントローラの一覧を表示します
- 書式

```
euca-describe-clusters [オプション] [クラスタ名...]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名...		情報を表示するクラスタの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-properties

- 機能/役割
 - Eucalyptusの設定値などを表示します
- 書式

```
euca-describe-properties [オプション] [プロパティ名...]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	プロパティ名		出力するプロパティを指定
-v, --verbose	なし		プロパティの説明も出力する場合に指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-storage-controllers

- 機能/役割
 - 登録されているストレージコントローラの一覧を表示します
- 書式

```
euca-describe-storage-controllers [オプション] [クラスタ名...]
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名...		情報を表示するストレージコントローラが所属するクラスタの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-user-groups

- 機能/役割
 - グループの一覧を表示します
- 書式

```
euca-describe-user-groups [オプション] [グループ名...]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	グループ名...		表示するグループの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-users

- 機能/役割
 - ユーザの一覧を表示します
- 書式

```
euca-describe-users [オプション] [ユーザ名...]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ユーザ名...		表示するユーザの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-describe-walruses

- 機能/役割
 - 登録されているWalrusの一覧を表示します
- 書式

```
euca-describe-walruses [オプション]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ユーザ名...		表示するユーザの名前を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-get-credentials

- 機能/役割
 - adminの認証情報などをZIPファイルでダウンロードします
- 書式

```
euca-get-credentials [オプション] ファイル名
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	ファイル名	✓	認証情報を保存するファイル名
-s, --source	なし		ZIPファイルを展開した状態でダウンロードする場合に指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-modify-property

- 機能/役割
 - Eucalyptusの設定値などを変更します
- 書式

```
euca-modify-property [オプション] [プロパティ情報...]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-p, --property	プロパティ情報	✓	変更するプロパティの値を「KEY=VALUE」という書式で指定
-v, --verbose	なし		プロパティの説明を出力
-h, --help	なし		このコマンドの使い方出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-register-cluster

- 機能/役割
 - クラスタコントローラを登録します
- 書式

```
euca-register-cluster [オプション] クラスタ名
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名	✓	登録するクラスタの名前を指定
-H, --host	ホスト名 IPアドレス	✓	登録するクラスタのホスト名かIPアドレスを指定
-p, --port	ポート番号		クラスタが使用するポート番号を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-register-storage-controller

- 機能/役割
 - ストレージコントローラを登録します
- 書式

```
euca-register-storage-controller [オプション] クラスタ名
```

■ オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
	クラスタ名	✓	登録するストレージコントローラが所属するクラスタの名前を指定
-H, --host	ホスト名 IPアドレス	✓	登録するストレージコントローラのホスト名かIPアドレスを指定
-p, --port	ポート番号		ストレージコントローラが使用するポート番号を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力

euca-register-walrus

- 機能/役割
 - Walrusを登録します
- 書式

```
euca-register-walrus [オプション]
```

- オプション

オプション	パラメータ	必須	説明
-H, --host	ホスト名 IPアドレス	✓	登録するWalrusのホスト名かIPアドレスを指定
-p, --port	ポート番号		Walrusが使用するポート番号を指定
-h, --help	なし		このコマンドの使い方を出力
--version	なし		このコマンドのバージョンを出力